

HIF-1 をクローニングし、酸素生命医学を牽引する
“Semenza, GL 教授” をお招きしました！

生命科学セミナー

Regulation of Oxygen Homeostasis by Hypoxia-inducible Factors

Gregg L. SEMENZA 教授
(Johns Hopkins University)

C. Michael Armstrong Professor of Genetic
Medicine, Pediatrics, Medicine, Oncology,
Radiation Oncology, and Biological
Chemistry, Johns Hopkins University School
of Medicine.

Director, Vascular Program, Johns Hopkins
Institute for Cell Engineering

(ガードナー賞, ワイリー賞, ラスカー基礎医学研究賞 受賞)



9月25日（水） 17：30 - 18：30
芝蘭会館・稲盛ホール

HIF-1 (hypoxia-inducible factor 1) をクローニングし、現在の酸素生命医学を牽引する Gregg L. SEMENZA 博士 (Johns Hopkins Univ) をお招きしました。「がんの悪性進展のみならず、造血、心筋虚血・交感神経系における HIFs の役割」に関してご講演頂きます。ノーベル賞候補者として知られる Semenza 教授のセミナーにぜひお越し下さい。事前参加登録は不要です。

【連絡先】

京都大学大学院生命科学研究科がん細胞生物学分野

教授 原田 浩 (内線 7560)